

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年 2月13日 17時30分 受付
	質問 順位 第 11 番

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 鳥居 美和

一般質問の通告について

令和2年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)	答弁者
<p>1. 認知症の方々への本町の取り組みについて</p>	<p>【趣旨説明】 認知症の高齢者の数は、2025年に約700万人、65歳以上の5人に1人の割合に達すると推計されています。このように、認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなども含め、多くの人にとって身近なものとなっています。 2015年に政府は、認知症施策推進のための総合戦略「新オレンジプラン」を策定しました。このプランは、「認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会」を目指すものです。 認知症かな、と心配している方、また、認知症と診断された人や家族は、不安が大きいと想像されます。認知症の当事者はもとより家族を含めた社会が寄り添う姿勢が重要と考えます。 そこで、本町における認知症の方に対する取り組み、支援体制について、以下4点の質問をいたします。</p> <p>【質問事項】 ①本町において、初期の認知症を疑われる場合の相談窓口や相談体制は、どうなっていますか。 ②認知症と診断直後の本人、家族への支援体制は、本町としてはどうなっていますか。 ③認知症の人に、やさしい地域づくりの取り組みは、どうなっていますか。 ④公明党議員団より「介護予防の更なる支援の充実を」と予算措置要望を致しましたが、令和2年度予算で認知症対策としてどのような取り組みをされますか。</p>	<p>町長 副町長 部課長</p>